

健康増進計画のご担当者のお名前、所属、連絡先をご記入ください。

都道府県名	
所属・職名	
担当者名	
TEL	
E-mail	

健康日本21(第二次)計画期間である平成25年度～現在の状況について、あてはまるものをお答えください。

## 1 都道府県健康増進計画の策定と評価

- (1) 健康増進計画の評価を行う体制はありますか。  
1 ある 2 ない
- (2) これまでに中間評価等の評価を行ったことがありますか。  
1 ある 2 ない
- (3) 中間評価等の評価をふまえ、計画の見直しを行いましたか。  
1 行った 2 行っていない
- (4) 健康増進計画を策定・評価するためにどのようなデータを用いていますか。用いているデータソースをすべてお答えください。  
「その他」については、その他の具体的な内容をお答えください。

回答欄1(4)	1 都道府県健康・栄養調査	<input type="checkbox"/>
	2 健康診査	<input type="checkbox"/>
	3 保健指導	<input type="checkbox"/>
	4 国保データ	<input type="checkbox"/>
	5 国保以外保険者のデータ	<input type="checkbox"/>
	6 その他	<input type="checkbox"/>

その他の内容	
--------	--

- (5) 所得や教育、職業など、社会的背景による健康格差を把握していますか。  
1 はい 2 いいえ
- (6) 既存データを活用して、評価・分析してPDCAサイクルをまわす体制がありますか。  
1 ある 2 ない
- (7) 計画の策定や目標項目の分析・評価に当たって、科学的根拠に基づいた策定等を行うために大学の公衆衛生学教室等、有識者と連携しましたか。(連携とは、分析を行うなど、実際に計画の立案に参画していることを指します。評価委員会の委員として会議出席のみなど、そのとき限りの助言は含みません。)  
1 行った 2 行っていない
- (8) 市町村の計画策定に当たって、都道府県または保健所から市町村へ、各種統計資料等のデータベースの作成や分析手法の提示等の技術的援助を行いましたか。  
1 行った 2 行っていない
- (9) 計画の策定や評価に当たって、民間企業等の外部委託を利用しましたか。  
1 行った 2 行っていない
- (10) 健康増進計画を他の計画と一体的に作成しましたか。一体的に作成した計画をすべてお答えください。  
「その他」については、その他の具体的な内容をお答えください。

回答欄1(10)	1 単独で作成した	<input type="checkbox"/>
	2 医療計画	<input type="checkbox"/>
	3 医療費適正化計画	<input type="checkbox"/>
	4 介護保険事業支援計画	<input type="checkbox"/>
	5 がん対策推進計画	<input type="checkbox"/>
	6 母子保健計画	<input type="checkbox"/>
	7 食育推進基本計画	<input type="checkbox"/>
	8 その他	<input type="checkbox"/>

その他の内容	
--------	--

## 2 健康増進の推進体制

- (1) 庁内に部局横断的な組織体制はありますか。  
1 ある 2 ない
- (2) 庁内で、健康づくり部門以外の部門と連携して施策を行いましたか。行った場合は、連携している部門をすべてお答えください。  
「その他」については、その他の具体的な内容をお答えください。

回答欄2(2)	1 連携していない	<input type="checkbox"/>
	2 医療部門	<input type="checkbox"/>
	3 介護保険部門	<input type="checkbox"/>
	4 福祉部門	<input type="checkbox"/>
	5 教育部門	<input type="checkbox"/>
	6 まちづくり部門	<input type="checkbox"/>
	7 農林水産部門	<input type="checkbox"/>
	8 経済・産業部門	<input type="checkbox"/>
	9 その他	<input type="checkbox"/>

その他の内容	
--------	--

- (3) 健康増進に関する施策に携わる職員や専門職等に対し研修等を行いましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (4) 地域・職域連携推進協議会、保険者協議会など、職種間で連携を図るための会議等を定期的実施していますか。  
1 はい 2 いいえ
- (5) 健康増進の取組に対し、関係団体、民間企業、住民組織が参加した協議会・連絡会等の体制がありますか。  
1 ある 2 ない
- (6) 関係団体等と協働して、各種検診やイベント、広報活動等を行いましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (7) 在住者ではなく、在勤者に対する健康増進施策を行っていますか。  
1 はい 2 いいえ

回答欄2(3)	
---------	--

回答欄2(4)	
---------	--

回答欄2(5)	
---------	--

回答欄2(6)	
---------	--

回答欄2(7)	
---------	--

3 健康増進施策の取組状況

健康日本21(第二次)の次の目標項目に関して、(1)～(3)の質問にご回答ください。

- (1) 都道府県健康増進計画策定において、重要だと考えた項目はどれですか。(最大10項目まで)
- (2) 計画期間中の取組状況を下記の1～5でお答えください。
- 1 充実した (予算の増額、条例等関係法令の整備、取組内容の見直しや関係機関との連携強化などにより、取組の質を向上させた場合等)
  - 2 縮小した (予算額の大幅な削減、投入する労力の減少のあった場合等)
  - 3 変わらない (取組を実施したが、「充実した」、「縮小した」にあてはまらない場合)
  - 4 未実施 (取組を実施していない場合)
  - 5 目標項目として設定していない
- (3) 今後重点的に取り組みたい領域はどれですか。(最大5項目まで)

		回答欄3(1) 計画策定において、重要だと考えた項目	回答欄3(2) 計画期間中の取組状況(1～5で回答)	回答欄3(3) 今後重点的に取り組みたい領域
<b>健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現</b>				
	①健康寿命の延伸			
	②健康格差の縮小			
<b>主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底</b>				
(1)がん	①75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 ②がん検診の受診率の向上			
(2)循環器疾患	①脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 ②高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下) ③脂質異常症の減少 ④メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 ⑤特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上			
(3)糖尿病	①合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少 ②治療継続者の割合の増加 ③血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 ④糖尿病有病者の増加の抑制 ⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲) ⑥特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上(再掲)			
(4)COPD	①COPDの認知度の向上			
<b>社会生活を営むために必要な機能の維持・向上</b>				
(1)こころの健康	①自殺者の減少(人口10万人当たり) ②気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少 ③メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 ④小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加			
(2)次世代の健康	①健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加 ②適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少			
(3)高齢者の健康	①介護保険サービス利用者の増加の抑制 ②認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上 ③ロコモティブシンドロームを認知している国民の割合の増加 ④低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制 ⑤足腰に痛みのある高齢者の割合の減少 ⑥高齢者の社会参加の促進(就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加)			
<b>健康を支え、守るための社会環境の整備</b>				
	①地域のつながりの強化(居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合の増加) ②健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加 ③健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加 ④健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加 ⑤健康格差対策に取り組む自治体の増加			
<b>生活習慣及び社会環境の改善に関する目標</b>				
(1)栄養・食生活	①適正体重を維持している者の増加 ②適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加 ③共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少) ④食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加 ⑤利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加			
(2)身体活動・運動	①日常生活における歩数の増加 ②運動習慣者の割合の増加 ③住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体数の増加			
(3)休養	①睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少 ②週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少			
(4)飲酒	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 ②未成年者の飲酒をなくす ③妊娠中の飲酒をなくす			
(5)喫煙	①成人の喫煙率の減少 ②未成年者の喫煙をなくす ③妊娠中の喫煙をなくす ④受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する者の割合の減少			
(6)歯・口腔の健康	①口腔機能の維持・向上(60歳代における咀嚼良好者の割合の増加) ②歯の喪失防止 ア 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 イ 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 ウ 40歳で喪失歯のない者の割合の増加 ③歯周病を有する者の割合の減少 ア 20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少 イ 40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少 ウ 60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少 ④乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 ア 3歳児でう蝕がない者の割合が80%以上である都道府県の増加 イ 12歳児の一人平均う蝕数が1.0歯未満である都道府県の増加 ⑤過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加			

(4) 健康日本21(第二次)に示された目標項目以外に、独自に設定した項目があれば、その内容と理由をお答えください。

① 独自に設定した項目の内容	
② 上記の項目を採用した理由	

(5) 都道府県として特に力を入れて実施した取組や、管内市町村のユニークな取組があれば、その内容を具体的にお答えください。

① 特に力を入れて実施した取組	
② 管内市町村のユニークな取組	

4 次期計画策定に向けた課題

(1) 次期健康増進計画策定に当たり、特に力を入れるべき健康づくりの分野があれば、その内容と理由をお答えください。  
(第二次の計画期間中に新たに問題になったことなど)

① 特に力を入れるべき健康づくりの分野	
② その理由	

(2) 次期健康増進計画策定に当たり、国に求める支援があればお答えください。  
(技術的支援、財政的支援など具体的に)

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

健康増進計画のご担当者のお名前、所属、連絡先をご記入ください。

都道府県名	
市町村名	
所属・職名	
担当者名	
TEL	
E-mail	

健康日本21(第二次)計画期間である平成25年度～現在の状況について、あてはまるものをお答えください。

## 1 健康格差の把握

(1) 市町村内の地域間の健康状態や生活習慣の状況の差を把握していますか。

1 はい 2 いいえ

回答欄1(1)

(2) 所得や教育、職業など、社会的背景による健康格差を把握していますか。

1 はい 2 いいえ

回答欄1(2)

## 2 市町村健康増進計画の策定と評価

(1) ①市町村健康増進計画を作成していますか。

1 はい 2 いいえ

回答欄2(1)①

②「いいえ」の場合は、計画を作成していない理由をお答えください。

回答欄2(1)②

(1)①で「いいえ」を回答した市町村は、質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

(1)①で「はい」と回答した市町村は、2(2)にお進みください。

- (2) 健康増進計画の評価を行う体制はありますか。  
1 ある 2 ない
- (3) これまでに中間評価等の評価を行ったことがありますか。  
1 ある 2 ない
- (4) 中間評価等の評価をふまえ、計画の見直しを行いましたか。  
1 行った 2 行っていない
- (5) 健康増進計画を策定・評価するためにどのようなデータを用いていますか。用いているデータソースをすべてお答えください。  
「その他」については、その他の具体的な内容をお答えください。

回答欄2(2)	
回答欄2(3)	
回答欄2(4)	

回答欄2(5)	1 都道府県健康・栄養調査	<input type="checkbox"/>
	2 健康診査	<input type="checkbox"/>
	3 保健指導	<input type="checkbox"/>
	4 国保データ	<input type="checkbox"/>
	5 国保以外保険者のデータ	<input type="checkbox"/>
	6 その他	<input type="checkbox"/>
その他の内容		

- (6) 既存データを活用して、評価・分析してPDCAサイクルをまわす体制がありますか。  
1 ある 2 ない
- (7) 計画の策定や目標項目の分析・評価に当たって、科学的根拠に基づいた策定等を行うために大学の公衆衛生学教室等、有識者と連携しましたか。(計画立案や実際に分析を行っているなど、実際計画に参画しているかどうかを問いたい。  
評価委員会の委員として会議出席のみなど、そのとき限りの助言は含みません。)  
1 行った 2 行っていない
- (8) 市町村の計画策定に当たって、都道府県または保健所から市町村へ、各種統計資料等のデータベースの作成や分析手法の提示等の有用な支援がありましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (9) 計画の策定や評価に当たって、民間企業等に外部委託を行いましたか。  
1 行った 2 行っていない
- (10) 健康増進計画を他の計画と一体的に作成しましたか。一体的に作成した計画をすべてお答えください。  
「その他」については、その他の具体的な内容をお答えください。

回答欄2(6)	
回答欄2(7)	
回答欄2(8)	
回答欄2(9)	

回答欄2(10)	1 単独で作成した	<input type="checkbox"/>
	2 特定健康診査等実施計画	<input type="checkbox"/>
	3 介護保険事業計画	<input type="checkbox"/>
	4 食育推進基本計画	<input type="checkbox"/>
	5 その他	<input type="checkbox"/>
その他の内容		

- (11) ①作成した計画を市町村のホームページで公開していますか。  
1 はい 2 いいえ
- ②「はい」の場合は、計画を公開しているURLをお答えください。(例: <https://www...>)

回答欄2(11)①	
回答欄2(11)②	

3 健康増進の推進体制

- (1) 庁内に部局横断的な組織体制はありますか。  
1 ある 2 ない
- (2) 庁内で、健康づくり部門以外の部門と連携して施策を行いましたか。行った場合は、連携している部門をすべてお答えください。  
「その他」については、その他の具体的な内容をお答えください。

回答欄3(1)	
---------	--

回答欄3(2)	1 連携していない	<input type="checkbox"/>
	2 医療部門	<input type="checkbox"/>
	3 介護保険部門	<input type="checkbox"/>
	4 福祉部門	<input type="checkbox"/>
	5 教育部門	<input type="checkbox"/>
	6 まちづくり部門	<input type="checkbox"/>
	7 農林水産部門	<input type="checkbox"/>
	8 経済・産業部門	<input type="checkbox"/>
	9 その他	<input type="checkbox"/>
その他の内容		

- (3) 健康増進に関する施策に携わる職員や専門職等に対し研修等を行いましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (4) 地域の健康課題を解決するため職種間で連携を図れる体制がありますか。(例えば、地域・職域連携推進協議会、保険者協議会等)  
1 ある 2 ない
- (5) 健康増進の取組に対し、関係団体、民間企業、住民組織が参加した協議会・連絡会等の体制がありますか。  
1 ある 2 ない
- (6) 関係団体等と協働して、各種検診やイベント、広報活動等を行いましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (7) 在住者ではなく、在勤者に対する健康増進施策を行っていますか。  
1 はい 2 いいえ

回答欄3(3)	
回答欄3(4)	
回答欄3(5)	
回答欄3(6)	
回答欄3(7)	

4 健康増進施策の取組状況

健康日本21(第二次)の次の目標項目に関して、(1)～(3)の質問にご回答ください。

- (1) 市町村健康増進計画の目標として設定した項目はどれですか。設定した項目すべてに○をつけてください。
- (2) (1)で○をつけた項目について、計画期間中の取組状況を下記の1～4でお答えください。
- 1 充実した (予算の増額、条例等関係法令の整備、取組内容の見直しや関係機関との連携強化などにより、取組の質を向上させた場合等)
  - 2 縮小した (予算額の大幅な削減、投入する労力の減少のあった場合等)
  - 3 変わらない (取組を実施したが、「充実した」、「縮小した」にあてはまらない場合)
  - 4 未実施 (取組を実施していない場合)
- (3) 今後重点的に取り組みたい領域はどれですか。(最大5項目まで)

		回答欄4(1)	回答欄4(2)	回答欄4(3)	
		目標として設定した項目(当てはまる項目すべてに○)	計画期間中の取組状況(1～4で回答)	今後重点的に取り組みたい領域	
<b>健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現</b>					
	①健康寿命の延伸				
	②健康格差の縮小				
<b>主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底</b>					
(1)がん	①75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少				
	②がん検診の受診率の向上				
	(2)循環器疾患	①脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少			
		②高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下)			
		③脂質異常症の減少			
		④メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少			
		⑤特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上			
	(3)糖尿病	①合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少			
		②治療継続者の割合の増加			
		③血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少			
		④糖尿病有病者の増加の抑制			
		⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲)			
		⑥特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上(再掲)			
(4)COPD	①COPDの認知度の向上				
<b>社会生活を営むために必要な機能の維持・向上</b>					
(1)こころの健康	①自殺者の減少(人口10万人当たり)				
	②気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少				
	③メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加				
	④小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加				
(2)次世代の健康	①健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加				
	②適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少				
	(3)高齢者の健康	①介護保険サービス利用者の増加の抑制			
②認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上					
③ロコモティブシンドロームを認知している国民の割合の増加					
④低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制					
⑤足腰に痛みのある高齢者の割合の減少					
⑥高齢者の社会参加の促進(就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加)					
<b>健康を支え、守るための社会環境の整備</b>					
	①地域のつながりの強化(居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合の増加)				
	②健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加				
	③健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加				
	④健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加				
	⑤健康格差対策に取り組む自治体の増加				
<b>生活習慣及び社会環境の改善に関する目標</b>					
(1)栄養・食生活	①適正体重を維持している者の増加				
	②適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加				
	③共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)				
	④食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加				
	⑤利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加				
(2)身体活動・運動	①日常生活における歩数の増加				
	②運動習慣者の割合の増加				
	③住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体数の増加				
(3)休養	①睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少				
	②週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少				
(4)飲酒	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少				
	②未成年者の飲酒をなくす				
	③妊娠中の飲酒をなくす				
(5)喫煙	①成人の喫煙率の減少				
	②未成年者の喫煙をなくす				
	③妊娠中の喫煙をなくす				
	④受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する者の割合の減少				
(6)歯・口腔の健康	①口腔機能の維持・向上(60歳代における咀嚼良好者の割合の増加)				
	②歯の喪失防止 ア 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 イ 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 ウ 40歳で喪失歯のない者の割合の増加				
	③歯周病を有する者の割合の減少 ア 20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少 イ 40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少 ウ 60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少				
	④乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 ア 3歳児でう蝕がない者の割合が80%以上である都道府県の増加 イ 12歳児の一人平均う蝕数が1.0歯未満である都道府県の増加				
	⑤過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加				

(4) 健康日本21(第二次)に示された目標項目以外に、独自に設定した項目があれば、その内容と理由をお答えください。

① 独自に設定した項目の内容	
② 独自の項目を採用した理由	

(5) 特に力を入れて実施した取組があれば、その内容を具体的にお答えください。

--

5 次期計画策定に向けた課題

(1) 次期健康増進計画策定に当たり、特に力を入れるべき健康づくりの分野があれば、その内容と理由をお答えください。  
(第二次の計画期間中に新たに問題になったことなど)

① 特に力を入れるべき健康づくりの分野	
② その理由	

(2) 次期健康増進計画策定に当たり、国に求める支援があればお答えください。  
(技術的支援、財政的支援など具体的に)

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

団体票

健康日本21(第二次)の推進に関する取組の状況等について(案)

健康増進計画のご担当者のお名前、所属、連絡先をご記入ください。

団体名	
所属・職名	
担当者名	
TEL	
E-mail	

健康日本21(第二次)計画期間である平成25年度～現在の状況について、あてはまるものをお答えください。

1 健康増進施策の推進体制

- (1) 健康日本21(第二次)を推進する体制がありますか  
1 はい 2 いいえ
- (2) 年度ごとに取組を行いましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (3) 取組の評価を行いましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (4) 他の機関や団体と連携を図りましたか。  
1 はい 2 いいえ
- (5) 団体のホームページなどで取組を公表しましたか。  
1 はい 2 いいえ

回答欄1(1)	
---------	--

回答欄1(2)	
---------	--

回答欄1(3)	
---------	--

回答欄1(4)	
---------	--

回答欄1(5)	
---------	--

2 健康増進施策の取組状況

健康日本21(第二次)の次の目標項目のうち、(1)～(2)に当てはまるものをそれぞれ選択してください。

- (1) 計画期間中に取組を実施した項目はどれですか。(当てはまる項目全て選択)  
 (2) 今後重点的に取り組みたい領域はどれですか。(最大5項目まで)

		回答欄2(1) 計画期間中に取組を実施した項目	回答欄2(2) 今後重点的に取り組みたい領域
<b>健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現</b>			
	①健康寿命の延伸		
	②健康格差の縮小		
<b>主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底</b>			
(1)がん	①75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 ②がん検診の受診率の向上		
(2)循環器疾患	①脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 ②高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下) ③脂質異常症の減少 ④メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 ⑤特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上		
(3)糖尿病	①合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少 ②治療継続者の割合の増加 ③血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 ④糖尿病有病者の増加の抑制 ⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲) ⑥特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上(再掲)		
(4)COPD	①COPDの認知度の向上		
<b>社会生活を営むために必要な機能の維持・向上</b>			
(1)こころの健康	①自殺者の減少(人口10万人当たり) ②気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少 ③メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 ④小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加		
(2)次世代の健康	①健康な生活習慣(栄養・食生活・運動)を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加 ②適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少		
(3)高齢者の健康	①介護保険サービス利用者の増加の抑制 ②認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上 ③ロコモティブシンドロームを認知している国民の割合の増加 ④低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制 ⑤足腰に痛みのある高齢者の割合の減少 ⑥高齢者の社会参加の促進(就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加)		
<b>健康を支え、守るための社会環境の整備</b>			
	①地域のつながりの強化(居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合の増加) ②健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加 ③健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加 ④健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加 ⑤健康格差対策に取り組む自治体の増加		
<b>生活習慣及び社会環境の改善に関する目標</b>			
(1)栄養・食生活	①適正体重を維持している者の増加 ②適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加 ③共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少) ④食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加 ⑤利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加		
(2)身体活動・運動	①日常生活における歩数の増加 ②運動習慣者の割合の増加 ③住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体数の増加		
(3)休養	①睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少 ②週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少		
(4)飲酒	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 ②未成年者の飲酒をなくす ③妊娠中の飲酒をなくす		
(5)喫煙	①成人の喫煙率の減少 ②未成年者の喫煙をなくす ③妊娠中の喫煙をなくす ④受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する者の割合の減少		
(6)歯・口腔の健康	①口腔機能の維持・向上(60歳代における咀嚼良好者の割合の増加) ②歯の喪失防止 ア 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 イ 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 ウ 40歳で喪失歯のない者の割合の増加 ③歯周病を有する者の割合の減少 ア 20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少 イ 40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少 ウ 60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少 ④乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 ア 3歳児でう蝕がない者の割合が80%以上である都道府県の増加 イ 12歳児の一人平均う蝕数が1.0歯未満である都道府県の増加 ⑤過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加		

(3) 健康日本21(第二次)に示された目標項目以外に、独自に設定した項目があれば、その内容と理由をお答えください。

① 独自に設定した項目の内容	
② 独自の項目を採用した理由	

(4) 特に力を入れて実施した取組があれば、その内容を具体的にお答えください。

--

3 次期計画策定に向けた課題

(1) 次期健康増進計画策定に当たり、特に力を入れるべき健康づくりの分野があれば、その内容と理由をお答えください。  
(第二次の計画期間中に新たに問題になったことなど)

① 特に力を入れるべき健康づくりの分野	
② その理由	

(2) 健康増進施策に取り組む上で、国からの情報提供等が役に立ちましたか。

1 はい                      2 いいえ

回答欄3(2)

(3) 今度取組を推進していく上で、どのような支援が必要ですか。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。